

このチラシは、家庭科・社会科・各科・生徒指導担当ほか、多くの先生方にご回覧願います！

令和6年度

東京都消費生活総合センター 主催

教員のための 消費者教育講座

後援

東京都教育委員会
東京私立初等学校協会
一般財団法人
東京私立中学高等学校協会
公益財団法人
東京都私学財団

本講座は、東京都教職員研修センターの1年次（初任者）研修「課題別研修」の単位とすることができます。

児童・生徒を取り巻く消費生活環境の変化に対応した知識のブラッシュアップに。
授業に役立つ最新情報を学んでみませんか。

日程

令和6年7月24日（水）～8月9日（金）

参加費無料

時間

午前の部：10：00～12：00

午後の部：13：30～15：30 実験講座は16：00まで

内容

全13講座（座学10講座、実験3講座）

対象

都内の教育現場で消費者教育を実践していただける方なら、どなたでも！

● 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の先生、栄養士、部活動指導の先生など

募集期間

座学講座 6月14日（金）～7月17日（水）

座学・見学講座 6月14日（金）～7月7日（日）

申込者多数の場合、抽選

実験講座 6月14日（金）～7月7日（日）

申込者多数の場合、抽選

講座種類によって
締切日が異なります

※詳しくは、4面の「講座の申込方法」を参照してください。

会場・定員

● 飯田橋会場：東京都消費生活総合センター 17階

座学講座 50名

実験講座 32名

● 立川会場：東京都多摩消費生活センター

座学講座 30名

実験講座 16名

立川会場は、座学講座と実験講座で
会場が異なります。詳しくは4面の
「会場案内」を参照ください

座学講座は、飯田橋会場
からオンラインライブ配信



飯田橋会場 50名



立川会場（サテライト）30名



オンライン配信 220名
（Teamsによる受講）

質問
OK！

● 座学・見学講座 30名

会場：独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）

日程とプログラム

座学講座

※No.1～8 オンライン受講も可能です

【時間】

午前の部 10:00 ～ 12:00
午後の部 13:30 ～ 15:30

【定員】 飯田橋会場 50名

立川会場 30名
オンライン 220名

No.	日程	分野	講座テーマ	講師	講座内容
1	7月25日 (木) 午後の部	SDGs	SDGs 時代に目指すべき探究の姿 ～サステナビリティ概念の歴史的変遷を踏まえ～	東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授 佐藤 真久 氏	総合的な学習、探究の時間において踏まえておきたいSDGsの歴史的変遷や「国連・ESDの10年」の経験など、児童・生徒に伝えておきたいことを解説していただきます。SDGsの授業をすすめるにあたり、困っていることや悩みごとなど、受講者からの質問に回答していただきます。
2	8月1日 (木) 午前の部	法律	「消費生活」に関する授業で押さえておきたい法律の基礎知識	弁護士 白石 裕美子 氏	「消費生活」に関する授業で取り扱う民法や消費者関連法について、事例とともに解説いただきます。クーリング・オフや契約解除、多重債務の整理方法などの知識を深め、法律を生徒に伝えるときのコツを学びます。
3	8月1日 (木) 午後の部	契約	東京都に寄せられる若者の相談事例と対処法	東京都消費生活総合センター 消費生活相談員	インターネットやSNSが入り口となる消費者トラブルが大変増えています。スマホ一つで簡単に申込みや契約をすることが可能ですが、トラブルになった場合には解決が困難な場合もあります。消費生活センターに寄せられた相談事例から、若い世代の消費生活トラブルを紹介し、その対処法について学びます。
4	8月2日 (金) 午前の部	情報	令和5年度東京都作成Web教材 ちえとまなぶのず～っと役立つお金の話 ～キャッシュレス決済に挑戦してみよう!～	東京都立 墨田特別支援学校 主幹教諭 丸尾 大樹 氏	特別支援学校向けに作成したWeb教材の内容を、作成検討会の委員でもある講師が、作成の視点や特長、ポイントなどを解説しながら紹介します。後半は、特性のある生徒への指導の工夫や注意すべきポイントを質疑応答形式で行います。
5	8月2日 (金) 午後の部	エシカル消費	食品ロスを減らすための冷凍食品活用術	一般社団法人 日本冷凍食品協会 広報部長 (消費生活コンサルタント) 三浦 佳子 氏	冷凍食品の需要は年々増えています。実は食品ロスを削減するための一つの手段としての活用も期待されています。常に進化している冷凍食品の基礎知識、取扱時の注意点、適切な解凍方法など、冷凍食品を活用する際の正しい知識を習得します。「食」の授業でSDGs12「つくる責任・つかう責任」を考える糸口にもなる講座です。
6	8月5日 (月) 午前の部	金融	人生100年時代を生き抜くために大切なこと ～生活設計とリスク管理～	公益財団法人 生命保険文化センター 生活情報室調査役 斉藤 数弘 氏	限られた授業時間の中で、新学習指導要領の内容を意識して、生活設計ならびに社会保険や民間保険等といったリスク管理について触れるにあたり、必要となる周辺知識や副教材の具体的な活用事例を学び、すぐに授業で活用できるよう理解を深めます。
7	8月5日 (月) 午後の部	情報	ネット社会の歩き方 ～情報を科学的に理解する～	一般社団法人 日本教育情報化振興会 元中央大学非常勤講師 榎本 竜二 氏	児童生徒がネット社会を正しく歩んでいくために欠かせない情報モラルの指導に必要な知識を深めます。GIGAスクール構想に対応した『ネット社会の歩き方 学習図鑑シリーズ』の制作において中心となられた講師から、情報社会を生き抜くために必要な資質・能力と、正しい情報活用能力を身につける方法を学びます。
8	8月6日 (火) 午前の部	情報	広告を学び、読み解く力を高める ～高等学校での授業の実践～	公益社団法人 日本広告審査機構 (JARO)	ネット広告を入口とした消費者トラブルが後を絶ちません。広告の審査を専門に行っているJAROの消費者啓発プロジェクトチームに教員からの依頼で実現した高校生向け授業を紹介していただきます。広告の基礎知識と、不適切な広告・表示を見極めるポイントなどを分かりやすく解説していただき、授業実践につなげます。

座学講座の 受講に際して

- 資料は事前に受講者のみ閲覧可能な「受講者専用ページ」に掲載します。
- 会場受講の場合でも資料の紙配布はしません。事前に印刷又はご自身のパソコン、タブレットにダウンロードする等ご準備ください。

座学講座

※No.9はグループワーク実践のため2会場で別開催
オンライン受講はありません

【時間】

午前の部 10:00 ~ 12:00
午後の部 13:30 ~ 15:30

【定員】

飯田橋会場 50名
立川会場 30名

No.	日程	分野	講座テーマ	講師	講座内容
9	飯田橋 7月29日 (月) 午後の部	金融	【模擬授業体験】 高2公共 「資産形成における 金融の選択」	東京都立 豊多摩高等学校 主任教諭 井波 祐二 氏	高校2年生向け「資産形成における金融商品の選択」というテーマでの公共の模擬授業を行います。受講者が生徒役になり、ゲームを模したグループワークを体験する会場受講のみの講座です。後半は、生徒に多様な経験の機会を生み出してきたアクティブ・ラーニング型授業の実践事例やその進め方について解説していただきます。
	立川 7月31日 (水) 午前の部				

座学・見学講座

※現地会場のみ、オンライン受講はありません

【会場】独立行政法人 製品評価技術基盤機構

【時間】13:30~15:30 【定員】30名

No.	日程	分野	講座テーマ	講師	講座内容
10	7月30日 (火) 午後の部	製品	製品安全を考える 施設見学 (NITE スクエア)	独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)	消費生活用製品安全法に基づき、製品事故情報を収集・分析し、製品事故の未然・再発防止のために国民に広く情報提供している機関が NITE です。くらしの中で起こった事故の事例や原因について、実際の製品を見ながら解説していただき、身近に潜むくらしの危険への安全意識を深めます。 ※会場住所：独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) 〒151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-10

実験講座

※会場での受講になります

【時間】

全日程 両会場共通
13:30 ~ 16:00

【定員】

飯田橋会場 32名
立川会場 16名

No.	日程	分野	講座テーマ	講師	講座内容
11	立川 7月24日 (水)	食	安全でおいしい水、 あなたはどれを 選びますか？ ～水道水、浄水、ミネラル ウォーターについて～	東京都消費生活総合 センター 技術支援担当職員	東京都の水道普及率は概ね 100%、各家庭に国基準を上回るおいしい水が供給されています。一方で、家庭用浄水器やミネラルウォーターの利用も増えています。それぞれの特徴やメリット、デメリットを理解し、商品選択に必要な知識を学びます。実験では、活性炭を使った水道水の塩素除去、水の硬度比較を体験します。
	飯田橋 8月6日 (火)				
12	立川 7月26日 (金)	衣	衣類を清潔で美しく 保つために ～商業クリーニングの解説 としみ抜き体験～	東京都消費生活総合 センター 技術支援担当職員	衣類を清潔に美しく保ち長く着るために、汚れの除去は大切です。クリーニングに出した衣類はどのように洗濯されるのか、普段観ることのできない商業クリーニングについて知り、トラブルに遭わないために依頼時に注意することなどを学びます。実験では、洗剤や身近に手に入る天然素材を使ったしみ抜きに挑戦します。
	飯田橋 8月9日 (金)				
13	立川 7月31日 (水)	住	追跡！電気の流れ ～電気供給の仕組みと 安全使用の心得～	東京都消費生活総合 センター 技術支援担当職員	家庭に届く電気、家電に使用する電気の経路を知り、電気供給の仕組みを学びます。実験では、家庭用分電盤を操作し、過負荷による遮断器の作動時の対応を実習します。また、コードの正しい取り扱いを実習します。電気に係るトラブルが起きた際にも慌てずに対応できる術を身につけ、生徒にも伝えられるようにします。
	飯田橋 8月7日 (水)				

実験講座の 受講に際して

- 資料は事前に受講者のみ閲覧可能な「受講者専用ページ」に掲載します。
- 資料の紙配布はしません。事前に印刷又はご自身のパソコン、タブレットにダウンロードする等ご準備ください。
- こちらが指定したグループに分かれて、実際に実験実習をしていただきます。

6月14日(金)
募集開始!

講座の申込方法

電子申請でお申込みください!

「東京くらしWEB」から電子申請のページに入り、必要事項を入力してください。

東京くらしWEB 募集中の講座

検索

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/manabitai/koza/center/kyoin240614.html>



※いただいた個人情報は、本講座の運営及び次年度のご案内以外には利用いたしません。
※当センターからのドメイン【@section.metro.tokyo.jp】のメールを受信できるよう設定をお願いします。
※配信に関する注意事項をよくお読みいただき、条件に同意したうえで申込みください。

座学講座

申込期間 6月14日(金)～7月17日(水)

申込は先着順です。お申込みが完了した時点で受講決定となります。
定員を超過した場合のみ、受講の可否についてご連絡します。

座学・見学講座

申込期間 6月14日(金)～7月7日(日)

申込多数の場合は抽選により受講者を決定します。
7月10日(水)以降、申込者全員にメールで受講の可否を通知します。

実験講座

申込期間 6月14日(金)～7月7日(日)

申込多数の場合は抽選により受講者を決定します。
7月10日(水)以降、申込者全員にメールで受講の可否を通知します。

研修の取扱い

- 本講座は、東京都教職員研修センターの1年次(初任者)研修「課題別研修」の単位とすることができます。
ご不明な点がある場合は、東京都教職員研修センター研修部授業力向上課へお問い合わせください。
なお、東京都教職員研修センター研修部授業力向上課へのお問い合わせは、受講者の所属の管理職からお願いします。

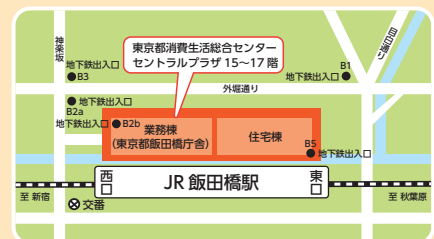
会場案内

飯田橋会場

東京都消費生活総合センター

新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ17階

- ◆JR線「飯田橋駅」西口
- ◆地下鉄各線「飯田橋駅」B2b出口



立川会場

東京都多摩消費生活センター

【座学講座】
立川市曙町1-22-17 アーバンセンター立川3階

- ◆JR線「立川駅」北口 徒歩9分
- ◆多摩都市モノレール線「立川北駅」徒歩9分

※駐車場・駐輪場はありません

【実験講座】

立川市柴崎町2-15-19

東京都北多摩北部建設事務所3階

- ◆JR線「立川駅」南口 徒歩10分
- ◆多摩都市モノレール線「立川南駅」徒歩8分



ご注意ください!

※立川会場は座学講座と実験講座で会場が異なります

- ・両会場ともに昼食用スペースはございません
- ・会場内での飲食はできません。水分補給としての飲料持ち込みのみ可といたします

問い合わせ先：東京都消費生活総合センター 活動推進課 学習推進担当 03-3235-1157